

事務事業名		結核予防事業費		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	健康づくり課
	政策	01	健康長寿のまちづくり	係	健康管理係
	施策	02	疾病予防の推進	内線電話	241
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	4款	衛生費	未計上	
	項	1項	保健衛生費	実施期間	
	目	3目	予防費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	65歳以上の者	結核の早期発見により、早期治療及び感染症防止を図る。	
現状・課題	受診者の固定化及び医療機関での受診者増加に伴い、検診受診者数は減少傾向にあるが、未受診を減らすことが必要。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	感染症法	
事務事業概要	問診及び胸部エックス線検査（直接撮影・間接撮影）を行う。		
平成31年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	結核検診		26回

事務イン 事業プ ット	項目	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円	8,177,000	8,039,000
補正予算		円			—
合計		円	8,177,000	8,039,000	8,039,000
決算（見込）額 A		円	7,153,208	8,039,000	—
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
H31は予算額	一般財源	円	7,153,208	8,039,000	8,039,000
正規職員数		人	0.38	0.42	0.42
人件費 B		円	2,450,620	2,702,280	2,702,280
総事業費 A+B		円	9,603,828	10,741,280	10,741,280
市民1人当たりコスト		円	222	251	251

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度		
結核検診受診者数		減少	目標	5,100	人	5,100	人	4,900	人
			成果	4,863	人	4,952	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	結核の早期発見、早期治療により、感染防止と重症化予防を図るため。								

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	結核の早期発見、早期治療のため、継続して結核検診を実施する。						

